国語解答用紙

受験番号					
1	2	3	4	5	6

コード		四		三		二		一		得点
1	0									
7	8	11	12	14	15	17	18	20	21	

一

問一

1	2	3	4	5
抽象	把握	生成	擁護	累積

問二 生産手段の発展とそのマ盾が、階級の間の闘争と社会の発展をもたらすという一見科学的なマルクスの歴史観が、多くの人々を信じさせたかもしれないということ。

問三 原始社会は「停滞した社会」と西洋から見られていたが、原始社会の停滞は社会の葛藤を抑制するメカニズムであるととらえなおしたこと。

問四 共通点は、西洋の社会を「発展する社会」、西洋以外の社会を「停滞する社会」とみる点。相違点は、マルクスは社会の「熱さ」を「人間の生産力の発展原理」ととらえているのに対し、レヴィ＝ストロースは歴史的な「進歩」とはきりはなして考えた点。

問五 支出の方式

二

（略）

三

問一 腹黒い者よりも、無名抄にこの話を載せた長明の方が、かえって歌道の根本の理を知らないとして恥をかかれることになるのだ。

問二 勅撰集に採られている和歌だからということで、たいしたことのない歌まで秀歌とするようなものである。

問三 後撰集だから皆秀れた歌とは限らず、たいしたこともない歌を入集することによって秀歌が際立つということ。

問四 方丈記

四

問一 丁氏の家には井戸がなく、水汲みのための使用人が必要だったから。

問二 奏聞する（申し上げる）までになった。

問三 そうくんひとをしてこれをていしにとはしむ。

問四 私は井戸を掘って、使用人一人分をもうけたのです。人一人を井戸の中で見つけたのではありません。